

生活協同組合コープかながわ

生協とは

生活協同組合は、消費者の利益を守るために消費者が出資金を出し合って組合員となり、お店・センターを運営し、自ら利用し、剰余金が出たら、みんなで分け合う、非営利の消費者団体です。

コープかながわの「目指すもの」と「大切にしている考え方」

組合員のふだんの暮らしに密着した運動と事業を広げ、「健康な暮らし」と「平和な社会」をめざします。

- (1) 「組合員が主人公、組合員主権」の考え方で事業と運動をすすめます。
- (2) 組織と業務は一体の考え方で事業と運動をすすめます。
- (3) 組合員と職員の声で、運動と事業を進めます。
- (4) 地域社会の中で期待されるコープをめざして、連帯を広げます。
- (5) 組合員と職員がともによりよいくらしと社会をつくり、組合員と職員が互いに学び合い、育ち合っていきます。

組合員数 1,035,485人 (2/20 現在)

供給高 1300億 (2001 年度実績見込)

事業 店舗事業・コープ商品を中心に生活必需品約1700品目を揃えた小型店から、食品から日用雑貨まで約3万品目を集めた大型店まで、134店舗。共同購入・個人配達事業、共済事業、福祉事業、住宅事業。

組合員活動 委員会、平和、くらし家計、環境、福祉、健康、文化、国際などの活動や趣味や特技を生かしたサークル活動など。

コープにとって商品や商品活動の持つ意味

私たちコープは、商品を通して組合員の暮らしと健康を守ってきました。

また、このことは商品を通じた社会への問題提起でもありました。

今、私たちコープは「ふれあいとあたたかさのある平和な地域社会」づくりに貢献したいと考え、活動をおこなっています。

これは商品と商品活動を通して貢献することが中心になります。

コープにとって商品や商品活動の持つ意味は、

- 1) 商品を通して組合員の暮らしと健康を守り、充実させていくこと
- 2) 商品と商品活動を通して、消費者・組合員の意識を高めること
- 3) さらにそのことによって、よりくらしやすい社会・環境の実現に貢献すること

組合員活動

商品事業

ユーコープ事業連合

コープしずおか
市民生協やまなし
県内3生協

理事会

市・区・町・村 ごとの
組合員委員会
42委員会 300名

中学校区 ごとの
地域委員会
475委員会 2800名

環境グループ
66グループ
350名

情報

機関紙	Mio	25万部
委員会・グループ	Mioくらぶ	6000部
インターネット (環境掲示板)	eフレンズ	3000名
カレッジ講座	環境コース講師	10名